

様式1 令和2年度 年度 事業評価書

評価対象期間	令和2年4月～令和3年3月
施設名	河原町お城山展望台
指定管理者名	株式会社 風土資産研究会
指定管理期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
施設所管課名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	書面聞き取り	
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	書面聞き取り	
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	書面聞き取り	
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	書面聞き取り	
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書面聞き取り	
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	書面聞き取り	
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	3	書面聞き取り	
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	書面聞き取り	
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	書面聞き取り	
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	3	書面聞き取り	
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	書面聞き取り	
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	書面聞き取り	
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	書面聞き取り	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	書面聞き取り	
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	書面聞き取り	
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	3	3	書面聞き取り	
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	書面聞き取り	
IV. 法令等の遵守状況				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	書面聞き取り	
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	書面聞き取り	
20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	書面聞き取り	
21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	書面聞き取り	

V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	書面聞き取り	
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	書面聞き取り	
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	書面聞き取り	
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	書面聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	書面聞き取り	

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	新型コロナウイルスの影響で、前年度比で入館者数43%減、入館料は38%減、自主事業・販売売上げは200%減と大幅な減収だった。自己資本比率、固定比率、総資本経常利益率の数字も悪く、流動比率のみ安定している。この経営判断基準は、他施設も含んでいるのでかなり悪い数字が出ている。しかし、河原城・中央公園だけで見ても厳しい経営状況と言わざるを得ない。その他経費については、入館者が減少した分光熱費やし尿汲み取り等が減少し、またイベントの中止や規模の縮小などで普及啓発費や人件費等の支出が減少している。
施設所管課	新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者数、自主事業収入ともに減少し、全体では赤字計上の収支となった。そのような状況でも経費削減に努め、赤字幅を最小限に抑えた施設運営は評価したい。次年度以降の回復に期待したい。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	<p>◆河原城及び河原地域の魅力の情報発信できる企画の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆今年度は新型コロナウイルスの影響が大きく運営に影響を落とし、新年度早々に緊急事態宣言や臨時休館などが相次ぎ、予定していた事業の7割程度が中止または縮小・延期・内容変更など厳しい1年だった。 ◆鳥取市商工会議所主導の「因幡ロマンチックロード構想」を前段とする「古事記・八上比売観光活用協議会」に参加(アドバイザー兼ガイドとして、地域作業部会メンバー等で実行委員会に参加)今年度から5年計画で「神話のヒロイン・八上比売」を核にした、因幡～出雲を結ぶプロジェクトが始動したが、コロナの影響で思うように動かなかつた。また、それに連動させようと企画していた「八上比売ネットワーク」の活動も休止状態だった。 ◆特別展示の展示7回(地域展3回、その他4回) ◆今年度は新型コロナウイルスの影響で、開催中止や期間の延期・延長などで例年より展示会数が少なかった。内容的には中止・延期などを踏まえ、差し替えの間に合うものなど新たに企画し、コロナ禍で生活する利用者の癒しやリフレッシュする空間づくりを目指した。その他、地域の魅力につながる文化芸術活動をする個人展などを開催した。 ◆その他のイベント ◆前年度から始めた、因幡の守り神・八上比売を主祭神にした神社(6社)と白兔神社と河原城で作った八上比売ネットワークの取り組みの、「八上比売」の周遊マップ(ARを活用しインバウンドのテストケースも兼ねて、それぞれの神社に参拝してもらえるような仕組み作り)の第2弾を制作予定していたが、新型コロナウイルスの影響で取りやめた。 ◆チャリティー募金の戦国甲冑大試着体験会(7年目)は中止。 ◆かわはら七夕まつり(12年目)開催7～8月(お盆まで)町内の幼稚園、3小学校・福祉施設が協力。 ◆あゆ祭り:第41回大会(実行委員会参加12年目)中止。 ◆星取県関連の企画「天体観測」は中止。 ◆体験観光は8割程度中止か規模の縮小での開催。その中でも新企画の「オリジナル紅茶でティータイム～手摘み紅茶を作る」は縮小しての開催で好評だった。 ◆ものづくり教室は館内の実施スペースが3密になりやすい等があったが、利用者の要望もあり、感染対策を万全にし「ランプシェード」「クリスマスリース」「しめ飾り」などの人気教室は規模を縮小して開催。 ◆町内施設・湯谷荘との連携・共催イベント「八上比売の美肌プロジェクト」も開催延期が続き、12月以降感染対策を万全にして開催。 ◆商品開発については、収穫体験がきっかけで廃棄処分の農作物を利用した取り組み「フードロス・プロジェクト(仮称)」で作った野菜アイスのマーケティングや販路開拓等を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で延期。その間に、野菜粉末のスープ・食べられる食品容器などを、次年度の試作・販売に向け青谷ようこそ館と連携。 ◆元旦初日の出行事は、飲食禁止(振る舞いなし)コロナと大雪警報の影響で前年度比92%減。 ◆節分行事(10年目)町内の麒麟獅子舞を毎年順番に披露。民俗行事の話。町内の小学5年生児童(年男・福娘)の豆まきと10mの恵方巻づくりは中止し、福豆の配布のみにした。
-------	--

	<p>◆ジオエリア関係</p> <p>❖国英地区・河原地区・八上地区のまち協と地区公民館とは、ジオエリアの霊石山を中心にしたまちづくりの連携を今年度も継続。今年度はコロナの影響で目標にしていた「ジオ菓子」の商品化はできなかった。またイベントも縮小し飲食もなしで開催した。まだまだ地域住民・町民全体に広がりはないので、次年度も「エリア拡大」に向け機運醸成と普及・啓発活動を改めて地域連携を強化したい。また、新商品の開発の下準備などを進めた。将来的には3地域連携のガイド組織もしくは既存のガイド団体のネットワークを強化したジオガイドの育成と活動を目指したい。西郷地区のむら協とは、ジオパークエリア拡大を目標に、トレッキングコースや体験観光やの商品開発で連携予定。</p> <p>❖観光ガイドに関しては、当館主催のバスツアーその他を中止にしたが、東部地区の観光バス・タクシーのドライバー・乗務員等の研修の為にガイドの委託事業のみ行った。</p> <p>次年度も新型コロナウイルスの影響が続くそうだが、「ウィズ・コロナ」「アフター・コロナ」を考慮して、柔軟に対応できる体制を作りたい。また、この間にそれぞれの事業についての準備を進めたい。</p>
施設所管課	年間を通して歴史や郷土文化などの資源を生かしたイベントの実施を計画されたが、新型コロナの影響で、中止を余儀なくされたものが多かった。次年度以降もそれらを通じて地元地域の団体や他の観光施設と連携、協働し、市南部地域の観光振興及び地域振興に貢献していただくことを期待する。

4. 総括コメント

指定管理者	<p>◆新型コロナウイルスの影響で入館者数は前年度比43%減、入館料収入は前年度比38%減、自主事業・販売売上げは200%減だった。来場者の声だが、やはり例年と同じく「城」としての展示内容のギャップの大きさに落胆する声が多い反面、地域色豊かで町の紹介を大変喜ぶ声も多い。入館料対象外(特に65歳以上)の利用者が多いのは変わらない。入館料対象者の来場機会を創出できる方策を講じるために、次年度から計画しているVR・ARを活用した集客企画の準備を進めたい。また新型コロナウイルス以外でも河原城のイベント開催は天候に大きく左右されるため、延期・中止を余儀なくされることも多いが、自粛続きで外出が少なかったせいか、2月以降は梅林公園の利用者が増加した。</p> <p>◆継続事業の日本赤十字社チャリティーイベント春の大茶会と秋の月見会は、新型コロナウイルスの影響で中止。</p> <p>◆事業運営については、やはり新型コロナの影響が大きく、収益の減収とあわせて慢性的な人員不足で運営が困難だった。来場者は前年度、ファミリー層の増加が見られたが、今年度は減少した。コロナの影響かどうかは不明だが、次年度はファミリー層を含めた入館料対象者の来場機会の創出をしていきたい。アンケート調査は施設利用者・イベント参加者から、ほぼ満足の評価を得ている。また今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策や啓発行動をしっかりと実行していた結果、「安心して見学できた」「清潔感があり安心した」などの意見が多かった。</p> <p>◆地域振興については、体験観光、トレッキング、ガイドウォーク、バスツアー、郷土史研究(座学・ワークショップ・フィールドワーク等)などは新型コロナの影響で3割程度の実施率だったが、美化・保全活動など地域協働はほぼ例年並み。町内の催事運営協力や学校教育協力(総合学習時間での郷土史・文化の普及継承)、周辺施設・行政・商工会等や民間団体との事業運営などの連携体制もほぼ例年並みだが、実際の活動実施はコロナの影響で少なかった。地域の魅力づくり・情報発信などの活動の一環として、商品開発は町内外と連携して進めることができた。</p> <p>◆まとめとして、今年度は新型コロナウイルスの影響で大変厳しい年になりましたが、この状況をネガティブな方ばかりに捉えず、コロナ禍だからこそ出来ることを考え、次年度への備え(ウィズ・コロナ、アフター・コロナ)も進めることができた。</p>
施設所管課	施設の運営状況を的確に把握し、課題を改善する取り組みなど評価できる。今後は、本市南地域の他施設と連携を図るとともに、新型コロナウイルス感染対策を実施し南地域の観光振興をリードしていく役割を担っていただけるよう期待したい。

「スピリチュアル・トレッキング～かわはらの石神さまに会いに行く！！」	2/年	予定 実施 備考						9月13日 中止										
体験館観光「かわはらの旬を食す！『秋の栗拾い篇』」	1/年	予定 実施 備考						9月20日・22日 9月20日・22日										
ジオと神話でトレジャーハント 霊石山まるごと楽しむ！ジモティー&ビジターの集い	1/年	予定 実施 備考								11月1日 11月1日								
パワートレッキング 修験道の霊山・高山に登ろう！	1/年	予定 実施 備考							10月11日 中止									
黒豆とマコモダケの収穫	1/年	予定 実施 備考							10月18日 中止									
湯谷荘共催イベント「八上比売の美肌ワーク ショップ Vol.6」	1/年	予定 実施 備考								11月22日 中止								
体験観光 狩猟農の見学と猪肉の燻製作り	1/年	予定 実施 備考								11月28日 11月28日								
湯谷荘共催イベント「八上比売の美肌ワーク ショップ Vol.7」	1/年	予定 実施 備考									12月6日 12月6日							
有機栽培冬だいこんの収穫と大根餅作り	1/年	予定 実施 備考										1月24日 中止						
有機栽培にんじんの収穫と簡単レシピ	1/年	予定 実施 備考											2月14日 2月14日					
湯谷荘共催イベント「八上比売の美肌ワーク ショップ Vol.8」	1/年	予定 実施 備考											2月21日 2月21日					
押し花ティッシュボックス・ケース作り	1/年	予定 実施 備考									12月12日・13日 12月12日・13日							
クリスマス・リース作り	1/年	予定 実施 備考									12月19日 12月19日							
正月しめ飾り作り	1/年	予定 実施 備考									12月20日 12月20日							

【資料2】

施設名	お城山展望台河原城
-----	-----------

1. 施設利用者数

項目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
大人	18,100	10,671	12,200	10,646	12,200	10,348	12,000	12,100	12,000	7,514	
小人	4,050	2,840	3,250	2,689	3,250	2,334	3,000	4,001	3,200	1,732	
公園利用者	10,850	15,592	14,550	15,802	14,550	16,908	15,000	16,451	14,800	12,409	
合計	33,000	29,103	30,000	29,137	30,000	29,590	30,000	32,552	30,000	21,655	

2. 事業収支

項目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
指定管理料(展望台)	16,612,000	16,612,000	16,612,000	16,612,000	16,633,000	16,633,000	16,788,000	16,788,000	16,942,000	16,942,000	
観光振興イベント委託費	3,200,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000	3,230,000	3,230,000	3,230,000	2,281,500	
入館料	2,000,000	1,327,900	1,400,000	1,205,950	1,400,000	1,239,800	1,300,000	1,439,300	1,500,000	896,000	
自主事業収入	2,000,000	991,265	1,500,000	1,313,430	1,500,000	2,207,084	1,800,000	1,972,295	390,000	405,905	
自販機	250,000	263,572	250,000	211,106	250,000	323,621	250,000	238,508	250,000	276,478	
その他									0	681,754	
補助金									600,000	0	
収入計(A)	24,062,000	22,394,737	22,962,000	22,542,486	22,983,000	23,603,505	23,368,000	23,668,103	22,912,000	21,483,637	
支出計(B)	22,276,000	23,060,040	22,905,600	22,491,462	22,662,000	23,550,078	23,192,000	23,643,782	22,412,000	22,068,397	
事業収支A-B	1,786,000	▲ 665,303	56,400	51,024	321,000	53,427	176,000	24,321	500,000	▲ 584,760	